



## Beyond KUSS , 2025 !!



### 第1回進路希望調査

先週、第1回進路希望調査を実施しました。集計結果は下表のとおりです。参考までに昨年度10回生6年のデータも掲載します。11回生の特徴は以下のとおりです。

- (1) 第1志望を私立大学に設定している生徒が10回生と比較すると多い
- (2) 第1志望を公立大学に設定している生徒が10回生と比較すると多い
- (3) 第1志望を文科省所管外学校に設定している生徒が過去最多
- (4) 第1志望を大阪大学に設定している生徒が最多
- (5) 第1志望を京都大学に設定している生徒が10回生よりも微減
- (6) 第1志望を神戸大学及び東京大学に設定している生徒は10回生とほぼ同じ
- (7) 第1志望を医学科に設定している生徒が10回生よりも減少
- (8) 第1志望が10名以上いる大学は、大阪、神戸、京都の3大学。これに続くのは東京大学の9名。第1志望が複数名いるのは次の7校。北海道4名、一橋3名、大阪公立3名、京都工芸繊維2名、広島2名、京都市立芸術2名、気象大学校2名
- (9) 第1志望が神戸・東京・京都・大阪の4校で78名、約7割を占める。実人数では10回生と同数、占有率では10回生よりも微減

本校の進路指導は「第1志望」の設定と「第1志望」の突破を軸にしています。卒業研究に取り組むことにより、大学で学びたいことを強く意識し、「第1志望」の設定につながります。大学に合格することは大切ですが、大学でよりよく学ぶことがさらに大切です。

大学という高等教育機関で学ぶことの意味は、より高い教養を基盤に学問分野の学びを深め、課題解決に向かうことにあります。資格取得、就職に向けての準備という側面は、大学で学ぶ過程で付随してくるものです。もちろん、医学・歯学・獣医学・6年制薬学のように、そのコースを卒業することが受験資格となる目的養成の学科もあります。そのような学科では「研究」という側面は、大学院進学後に本格化します。

成績は上昇させていくことは可能です。しかし、「第1志望」を上昇させていくことは困難です。成績を重要要素として「第1志望」を設定してしまうと、どんどん受験は混乱してしまいます。先生方や家庭と十分に相談し、後悔のない「第1志望」の設定をしてください。11回生ひとりひとりが、「第1志望」にチャレンジする1年になることを、進路課として強く期待し、支援していきます。

省略

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS , 2025 !』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。